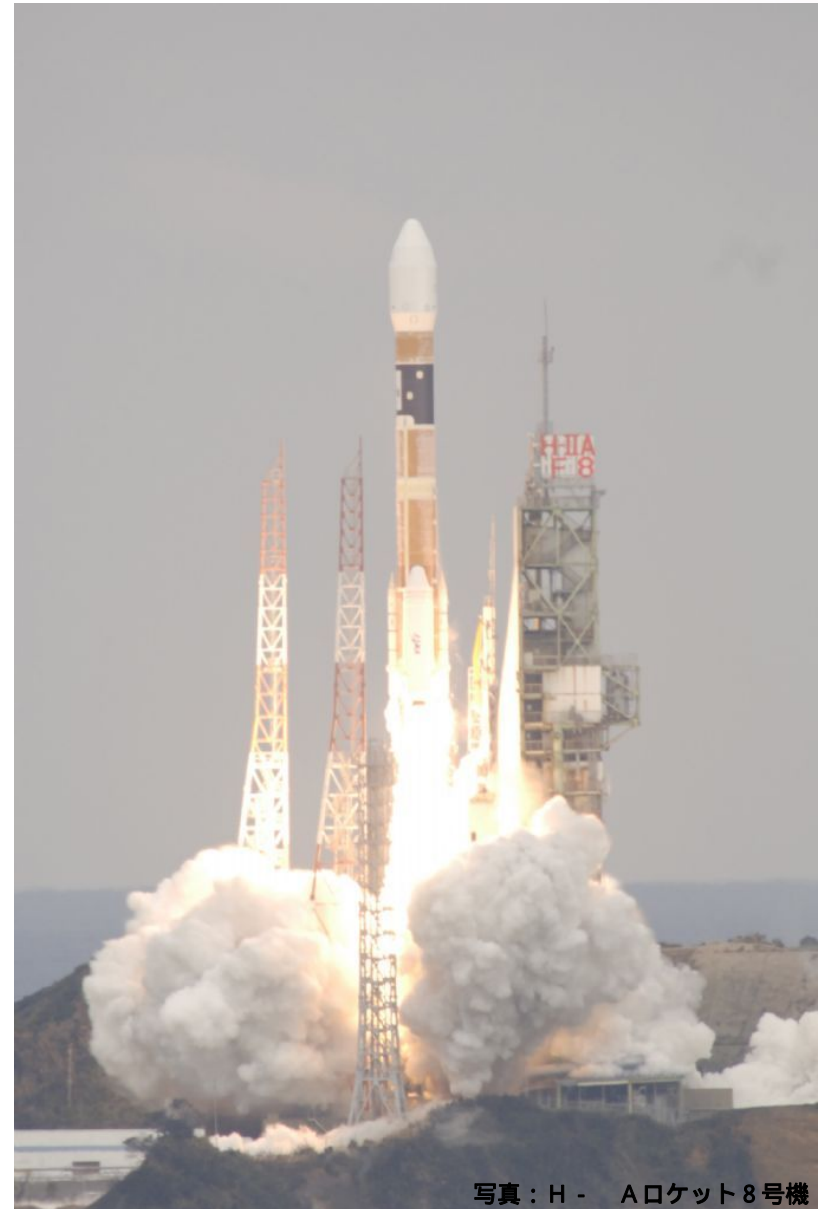


H - Aロケット9号機 の打上げ準備状況について

宇宙航空研究開発機構
株式会社ロケットシステム

平成18年2月15日

説明者 宇宙航空研究開発機構
宇宙基幹システム本部
事業推進部長 河内山 治朗



写真：H - Aロケット8号機

H - A ロケット 9号機の打上げ準備状況

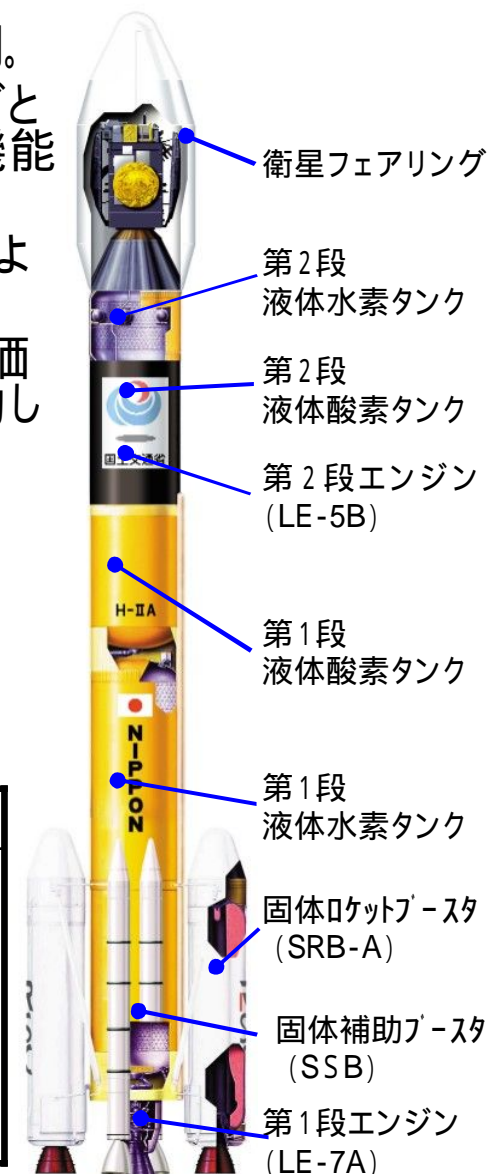


- H - A ロケット 8号機の打上げ後、9号機の射場整備作業を再開。
- 運輸多目的衛星新2号 (MTSAT - 2) を格納した衛星フェアリングとロケット機体との結合作業を問題なく完了。また、ロケット機体の機能が良好であることを確認した。
- ロケット、衛星系等、全系の準備が整っていることを確認し、14日よりカウントダウン作業を開始。
- なお、H - A ロケット 8号機のフライトデータに基づく打上げ後評価の結果、LE - 7A長ノズルエンジン等の新規適用品が良好に作動したことを確認した。

(打上げ計画)

ペイロード: 運輸多目的衛星新2号 (MTSAT - 2)
 打上げ日: 平成18年2月18日 (土)
 打上げ時間帯: 15:26 ~ 16:44 (JST) (1)
 打上げ予備期間: 平成18年2月19日 (日) ~ 2月28日 (火)
 (1) 打上げ日が2月18日の場合。打上げ時刻は、打上げ日により、15:10 ~ 16:46の範囲で変更する。

10月	11月	12月	1月	2月
		極低温点検 ▽	H - A・F 8 打上げ ▽	A・F 9 打上げ ▽
	9号機射場整備作業 極低温点検 ▽			
(参考) 8号機射場整備作業				



極低温点検: 打上げ当日と同じ手順でロケットへ液体燃料を充填し、ロケットおよび地上設備の機能等を確認する試験